

Rich ~ピチヤリ~

七飯町歴史館だより
第16号

ななえ古写真物語

VOL. 16

明治のリンゴ

~七重官園栽培のリンゴ~

明治11年ころ

本町付近? 詳細は不明



nanae historical
museum collection

上の写真は、明治11年ころに七飯町で栽培されていたリンゴの木の写真になります。現在でも、当町の特産品のひとつにあげられるリンゴは、いわゆる「西洋リンゴ」と呼ばれるもので、その栽培の歴史は明治2年から始まり、生産を目的としたリンゴの栽培としては、日本で最初に行われたといわれています。

さて、このリンゴについてもう少し言及しますと、日本で初めて植栽したのは、日本人ではなく、ドイツ人のガルトネルという人物でした。彼は、明治元年に勃発した箱館戦争のさなか、西洋農業による開墾のために300万坪という広大な土地を99ヶ年にわたって借り受ける「七重村開墾条約」という契約を蝦夷地を占領していた榎本武揚らと交わすことに成功し、明治2年から、本格的な開墾に乗り出します。そして、外国から洋種のリンゴ・ナシ・ブドウやグズベリー・カーレンツなどの苗木をとりよせ植栽しました。

しかし、明治3年、植民地化されることを恐れた明治新政府は、多額の賠償金を支払いガルトネルの土地を取り戻し、彼には帰国してもらいその土地を母体に国営の農業試験場を開設します。これが七重官園の始まりです。

さて、ガルトネルが植栽したリンゴは、開拓使事業報告第2巻の中に「ガルトネル植栽洋種六十八株アリ七年米国産千二十一株ヲ分植シリンゴ園ヲ設ク・・・」と記されていることから、七重官園に引き継がれたことがわかっています。しかし、ガルトネルが植栽したリンゴの品種について記されたものはまだ見つからず、その種類は不明のままとなっています。

その後、開拓使が明治8年ころから、リンゴの苗木を開拓者などに無償配布したことで、北海道をはじめ全国にリンゴ栽培がひろまりました。また、現在、日本の中で最もリンゴ栽培が盛んである青森県に、このリンゴ栽培を普及したという菊池楯衛も、ここ七重官園でその技術を学んだといわれています。

今年は、ガルトネルがリンゴを植栽した年から140年の節目を迎えます。もう少しすると、薄紅色のかわいい姿をみせてくれる「リンゴの花」が七飯町の町花に指定されていることを知っている人は多いでしょうが、その選定理由のひとつに、リンゴ栽培の始まりに七飯町が深く関わり、140年という永きにわたり歩み続けてきた歴史があることを是非知ってもらいたいと思います。

1日

大沼周辺で、オオワシやオジロワシなどの大型猛禽類を観察する「冬の探鳥会」を開催しました。はじめに、集合場所である大沼セミナーハウスに設置されているバードテーブルをみながら、カラ類やアカゲラなどを観察。その後は、バスを使いながら大沼周辺を移動しました。幸い天候に恵まれ、オオワシなども見ることができました。



参加者の皆さん

寒い中参加された皆さん、本当に、ご苦労さまでした。



ちょっと緊張気味の受講者の皆さん

4日

夜の博物館の最終講座「七飯人物語」を開催しました。この日は、ななえの歴史に関する5人の人物について紹介。たまたま、NCVさんの取材もあり、受講者の皆さんは少し緊張気味でしたが、町指定文化財の「迫田家文書」を間近に見たりしているうちに、いつもの雰囲気を取り戻したようです。

受講生の皆様、夜遅くに計4回の講座にご参加いただきありがとうございました。

14日

この日は、平成20年度ジュニア探検クラブ最後のプログラムを開催しました。午前中は、一年間の活動を文集にまとめた「本づくり」に挑戦！あらかじめ、書いてあった原稿を使い、表紙をつけたり、のりづけなどをして1冊の本に仕上げました。

午後からは、文化センターで閉講式を行いました。ひとりずつ館長から修了書が渡され、さらに、来賓から祝辞をいただきました。この一年間を振り返って、始めのころに比べると、参加した会員全員がひとまわり成長したと感じました。この1年の経験を忘れず、これからも、はばたいていくことを願っています。

のりづけ中！



緊張...

一年間、ありがとうございます。



5月の予定

1	金
2	土
3	日 憲法記念日
4	月 みどりの日
5	火 こどもの日
6	水 振替休日
7	木
8	金
9	土 春の探鳥会
10	日 ななえの観桜会
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火
20	水
21	木
22	金
23	土
24	日
25	月
26	火
27	水
28	木
29	金
30	土 ジュニア探検クラブ
31	日

募集締切:5月7日まで
対象:一般

募集:30名位
募集締切:5月8日まで
対象:一般

5月の休館日はありません。

五月がざり展示中!

ただいま常設展示室の民家前によるいざざりと鯉のぼりを飾っています。5月6日まで飾る予定ですので、是非、ご来館ください(Y)



編集後記 ~tawagoto~

今年度も職員の異動があり、館長をはじめ、メンバーが変わり、さらに1名増員され、賑やかなムード、フレッシュな気持ちで仕事に励みますので、変わらぬご指導をいただきたいと思ひます。話しは変わりますが、先日よく当館に訪れる女の子が、中学校に入学し、制服を着て登場しました。着る物ひとつで、ずいぶん成長してみえる一方、そのことを少しうらやましく思う自分に気付き、何ともいえない哀愁につつまれた1日だった。(やまだひさし)

Richart

~ピチャリ~

第16号

平成21年4月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp